特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
14	避難行動要支援者の援護に関する事務 基礎項目評価 書【令和7年10月23日終了】

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

本町は、避難行動要支援者の援護に関する事務における特定個人情報ファイルの取り扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取り扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

東庄町

公表日

令和7年10月23日

[令和6年10月 様式2]

関連情報

1.特定個人情報ファイル	を取り扱う事務
事務の名称	避難行動要支援者の援護に関する事務
事務の概要	・本人同意に基づき、避難行動要支援者台帳(災害対策基本法第90条の3第1項で定義される被災者台帳)を整備し、災害発生時等に被災者の援護を行う。 ・特定個人情報ファイルは、以下の場合に使用する。 住民の確認 被災者情報の照会、提供 災害発生時等の安否確認、人命救助、避難誘導等
システムの名称	避難行動要支援者管理システム
2.特定個人情報ファイル	名
1.登録台帳ファイル 2.住基	連携ファイル
3.個人番号の利用	
法令上の根拠	·番号法 第9条第1項 別表第一の36の2の項 ·災害対策基本法第90条の3第1項から第4項、第90条の4第1項および第2項
4.情報提供ネットワーク	システムによる情報連携
実施の有無	< 選択肢 > 1) 実施する [実施しない] 2) 実施しない 3) 未定
法令上の根拠	
5.評価実施機関における	5担当部 署
部署	健康福祉課
所属長の役職名	健康福祉課長
6.他の評価実施機関	
7.特定個人情報の開示・	訂正·利用停止請求
請求先	総務課 庶務係 千葉県香取郡東庄町笹川い4713番地131 0478-86-1111
8.特定個人情報ファイル	の取扱いに関する問合せ
連絡先	健康福祉課 福祉係 千葉県香取郡東庄町石出2692番地4 0478-80-3300
9.規則第9条第2項の適	用 []適用した
適用した理由	

しきい値判断項目

1. 対象人数							
評価対象の事務の対象人数は何人か		[1,000人未満(任意実施)]			<選択肢 > 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上		
	いつ時点の計数か	令和7	年10月22日 時点				
2. 取扱者	数						
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[500人未満	1	<選択肢> 1) 500人以上	2) 500人未満	
	いつ時点の計数か	令和7	年10月22日 時点				
3.重大事	3.重大事故						
過去1年以内に、評価実施機関において特定個 人情報に関する重大事故が発生したか		[発生なし	1	<選択肢> 1) 発生あり	2) 発生なし	

しきい値判断結果

しきい値判断結果

特定個人情報保護評価の実施が義務付けられない

リスク対策

1 . 提出する特定個人情報	保護評価書の程	類						
[基礎	項目評価書	1		< 選択肢 > 1) 基礎項目評価 2) 基礎項目評価 3) 基礎項目評価	画書及び!	重点項目評価書 全項目評価書		
2)又は3)を選択した評価実 載されている。	施機関については、	それぞれ重点	項目評価書又は	全項目評価書におい	て、リスク	7対策の詳細が記		
2.特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)								
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分	である	1	<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され				
3.特定個人情報の使用								
目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	[十分	である	1	<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され				
権限のない者(元職員、アクセス権限のない間員等)に セス権限のない職員等)に よって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[+分	である	1	<選択肢 > 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され				
4.特定個人情報ファイル	の取扱いの委託				1]委託しない		
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[十分	である	1	<選択肢 > 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され				
5.特定個人情報の提供・移転	妘(委託や情報提(共ネットワークシ	ステムを通じた	提供を除く。)	1]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[十分	である	1	<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され				
6.情報提供ネットワークシ	/ステムとの接続		[]	接続しない(入手)	1]接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分	である	1	<選択肢 > 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され				
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	[十分	である	1	<選択肢 > 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が辞され				

7.特定個人情報の保管・	消去				
特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か	[十分である	1		<選択肢 > 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
8.人手を介在させる作業			I]人手を介在させる作業はない	
人為的ミスが発生するリスク への対策は十分か	[十分である	1		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
判断の根拠	マイナンバーを利用する事系	务が現状無 し	いため。		

9.監査	
実施の有無	[] 自己点検 [] 内部監査 [] 外部監査
10. 従業者に対する教育	f・ <mark>啓発</mark> ・
従業者に対する教育・啓発	<選択肢> (選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと	考えられる対策 []全項目評価又は重点項目評価を実施する
最も優先度が高いと考えらる る対策	[9) 従業者に対する教育・啓発] < 選択肢 > 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業者に対する教育・啓発
当該対策は十分か【再掲】	(選択肢>1) 特に力を入れている2) 十分である3) 課題が残されている
判断の根拠	毎年新任職員を対象に庁内研修を実施し、また個人情報保護委員会から提供されるeラーニング等で教育・啓発を行っているため。

RESTORM	製造情報 (計画型曲機型にあける形 製造開発	REMOUS RESIDENT TO TH	食団体の問題 使事項別所 か決 田一町	89	100 37 875
and authorize	(対信室機構型にあけるの 気を開発	PROUNT ON H-0	PROVES NO R	89	-
mark or	の機能を 1992年後期でありませるの 1993年入日 しきい他列を収用	税券指址課長 内装 第一郎 平成24年1月1日 時点 平成24年1月1日 時点	関連を担談を 対比 唯一 関連を提供表 別上 章 可能1年7月日 時点 子成1年7月日 時点 2018/06/12	事後	
-	1計算人数 しきい提列和項目	Bettering Ma	Belleville MA	To.	
	2百名を数 公長日	9017/91/04	2018/06/12	8 g 8 g	
	灰雀珠板	建苯磺唑胺 海上 年	使事伍化准件	事後	計画実施機関における行 作画書、の「利量者・個への
18:manus	08B	3018/06/12	2019/06/07	事後	100 D 100 D 100 D 100 D
NAME AND ADDRESS OF	しまい値列を項目 が設定を数 公表目 気を開致 は呼ばな場合が、かけるの 公表目 してい値列を項目 してい値列を項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0018/04/01	2019/04/01	事後	9.3.7 対策全件新規連加
ABILITATION.	しきい様力を項目 ・対象人数 しきい様力を項目 2、前名を数 リスク対策	3018/04/01	2019/04/01 52.7封製の追加	事後	
ABILITATION.	リスク対策		127世間の後5		
Magazinis	1、対象人数	9018/94/01 9018/94/01	2022/01/01 2022/01/01	事後	
******	LETTERNIES LETTERNIES	0019/04/01	2022/01/01	事後	
VENTURE	表紙 評価書名 表紙 個人のブライバシー 初の個別別のの保護の研究 気を開発	大田町田田田本村田田二町下4年刊 田町 田田田田田 中町(は、大田町野田田田田田田田町下4年 町に出ける村田田八田田で77 (3の田)町1	機能()配表の機能が構造に関する事務 を 連絡的が基準 出別は、連絡()配表接近をの促進に関する 機能における特別を引送をの促進に関する	事後	
Manager	Spekinosinosi	毎における特定個人情報ファイルの目(40k)	新用における特別個人情報ファイルの目(の	事後	
Manager	芸の個別別のの保護の研究 発達的な ・ 株子県上標底ファイルを 発達情報 ・ 株子県人標底ファイルを 発達情報 ・ 株子県人標底ファイルを	ス書町美味選集の保護に関する事所 -	総験行動更交援者の構選に関する単核 ・本人同意に基づき、連動行動更交援者的核 ・立場対策基本決策+1条の1至1排で定義が 総動行動更交援者指揮レステム	事後	
18000000	2. 株子県人物販ファイル会 型連携的	立場が電子を注載11 6の1 第1 ほて芝麻ナ	丁田州原本本(第11条の)第1将で記載さ	事後 事後	
Manager 1	・ 特別の (1887) マルタ 労働的報 ・ 1887日 (1887) マンタ ・ 1887日 (1887) マンタ ・ 1887日 (1887日 (18870 (1887	京書可養福建在日防システム 2022/01/01	他等() 製炭交換電影道システム 2024/03/01	事後	
	1、対象人数			**	
18/715/0	10000	DD22/31/01 使用の飲実支援者の推議に関する事務 基 設定的評価書 1000人以上1万人未満	2014/03/05 使称(教育文理者の復選に関する事務 高 使用目が理像(全別(生)月(日報7) 1200人本第:任意実施	事後 事的 事的	京選庁信の実施11日より、1
18/715/0	しきい優力を選用	2000年代を 1000年	製造品の運搬(金数)な4月1日終71 10001 金集(日本文章)	No.	学問人情報を信仰しており 発展学問の実施力例より、1
18/71546	- SET-LETTER AND	9026/03/01	2028/10/22	##:	等級が協の実施当例20、1 学報人情報を設置しており 等級が協立支援当例20、1 学報人情報を設置しており
	1. HR.A.R				学様人情報を信仰しており
	_				
		l	l	-	-
		l	l	-	-
		l	l		
		l	l	-	
_					
	_				
		l	l	-	-
		l	l	-	-
		l	l	-	
		l	l		
					-
				. —	